



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月14日

上場会社名 チタン工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4098 URL <http://www.titankogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 井上 保雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西田 敦

TEL 0836-31-4155

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,721	5.2	120		83		205	
2024年3月期第3四半期	5,438	5.7	578		503		381	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 76百万円 (%) 2024年3月期第3四半期 385百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	69.38	
2024年3月期第3四半期	128.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,092	5,542	35.5
2024年3月期	14,882	5,495	33.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,008百万円 2024年3月期 4,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		10.00	10.00
2025年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	6.9	80		60		230		77.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,027,626 株	2024年3月期	3,027,626 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	60,428 株	2024年3月期	60,254 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	2,967,256 株	2024年3月期3Q	2,965,458 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想などの将来に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、政府の各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きましたものの、円安などによる原燃料価格の高止まりや欧米における高い金利水準の継続の影響による海外景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、第7次中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）に基づき、低迷する業績の早期回復と企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、前年同期を上回る5,721百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は120百万円（前年同期は営業損失578百万円）、経常利益は83百万円（前年同期は経常損失503百万円）となりました。また、投資有価証券売却益の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は205百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失381百万円）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(酸化チタン関連事業)

酸化チタン関連事業につきましては、需要の回復により、トナー外添剤向け製品及びリチウムイオン二次電池向け製品の出荷が増加いたしましたものの、顔料級酸化チタンの出荷が終売により大幅に減少いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は3,429百万円（前年同期比1.2%減）となりましたものの、販売価格の値上げ及び徹底したコストの削減を実施したことに加え、棚卸資産評価損の戻入もあり、営業利益は39百万円（前年同期は営業損失344百万円）となりました。

(酸化鉄関連事業)

酸化鉄関連事業につきましては、トナー向け製品の出荷が増加いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は2,290百万円（前年同期比16.4%増）となり、販売価格の値上げ及び徹底したコストの削減を実施したことに加え、棚卸資産評価損の戻入もあり、営業利益は71百万円（前年同期は営業損失244百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は14,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ790百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が165百万円、商品及び製品が308百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が550百万円、仕掛品が129百万円、有形固定資産が237百万円、投資その他の資産が282百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は8,549百万円となり、前連結会計年度末に比べ836百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が131百万円、短期借入金が450百万円、賞与引当金が116百万円、長期借入金が230百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,542百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が167百万円減少したものの、利益剰余金が176百万円、非支配株主持分が26百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、現時点では2024年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785	950
受取手形及び売掛金	1,999	1,448
電子記録債権	359	334
商品及び製品	2,695	3,004
仕掛品	961	831
原材料及び貯蔵品	853	812
その他	26	30
流動資産合計	7,681	7,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,255	3,131
機械装置及び運搬具(純額)	2,700	2,381
その他(純額)	316	522
有形固定資産合計	6,272	6,035
無形固定資産	7	5
投資その他の資産		
その他	921	639
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	920	638
固定資産合計	7,201	6,678
資産合計	14,882	14,092

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	812	680
電子記録債務	241	234
短期借入金	3,250	2,800
1年内返済予定の長期借入金	590	593
未払法人税等	69	19
賞与引当金	156	39
その他	656	817
流動負債合計	5,776	5,184
固定負債		
長期借入金	3,120	2,889
繰延税金負債	8	38
退職給付に係る負債	476	432
資産除去債務	4	4
固定負債合計	3,609	3,365
負債合計	9,386	8,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	402	402
利益剰余金	809	985
自己株式	△108	△108
株主資本合計	4,546	4,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	475	307
退職給付に係る調整累計額	△33	△21
その他の包括利益累計額合計	442	285
非支配株主持分	507	534
純資産合計	5,495	5,542
負債純資産合計	14,882	14,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,438	5,721
売上原価	5,194	4,855
売上総利益	243	866
販売費及び一般管理費	822	745
営業利益又は営業損失(△)	△578	120
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	25	22
持分法による投資利益	5	—
受取保険金	7	17
その他	82	8
営業外収益合計	121	49
営業外費用		
支払利息	32	36
減価償却費	—	22
その他	13	28
営業外費用合計	45	86
経常利益又は経常損失(△)	△503	83
特別利益		
投資有価証券売却益	—	280
特別利益合計	—	280
特別損失		
固定資産除却損	1	0
関係会社株式売却損	34	—
特別損失合計	36	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△539	363
法人税、住民税及び事業税	2	24
法人税等調整額	△146	106
法人税等合計	△144	131
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△394	232
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	26
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△381	205

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△394	232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	△167
退職給付に係る調整額	8	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△102	—
その他の包括利益合計	8	△156
四半期包括利益	△385	76
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△372	49
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	酸化チタン 関連事業	酸化鉄 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,470	1,967	5,437	1	5,438	—	5,438
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	80	80	△80	—
計	3,470	1,967	5,437	82	5,519	△80	5,438
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	△344	△244	△589	2	△586	8	△578

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額8百万円は、セグメント間取引消去等によるものです。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	酸化チタン 関連事業	酸化鉄 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,429	2,290	5,720	1	5,721	—	5,721
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	74	74	△74	—
計	3,429	2,290	5,720	75	5,795	△74	5,721
セグメント利益(営業利益)	39	71	110	1	112	8	120

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去等によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	(百万円) 591	527

以 上